

令和6年度学校評価報告書

1 スクール・ミッション

- (1) 社会人基礎力を身に付け、地域社会に貢献する『良き市民』を育成する
- (2) 社会人としての基本的な資質を身に付け、地域の課題に対して主体的に考え、取り組むなど、自ら課題解決していく生徒の育成
- (3) 社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付け、持続可能な社会の実現に努める生徒の育成

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	- 校内研修や外部研修等により、ICTを活用した授業改善を図り、生徒の主体的・対話的で深い学びの充実を図ることができた。 - 観点別評価について、到達度テストや自動採点ソフトを活用し、生徒の個別最適な学びの推進を図ることができた。	- タブレットPCを活用した生徒の興味・意欲を高められる授業の工夫改善を継続してほしい。 - 今後も生徒一人一人を大切に見てもらい、生徒の実態に応じた取組を推進してほしい。
改善方策	各教科の取組を共有し、ICTを活用した個別最適な学びの推進を継続する。	
生徒指導	- 学校行事等について、PTAや地域との連携を図りながら充実を図ることができた。 - いじめへの対応及び特別な配慮を必要とする生徒の対応について、関係機関とも連携し、適切な対応を図ることができた。	- 学校祭や球技大会等、町の施設を活用して行事の充実に取り組んでほしい。 - スクールカウンセラー等との連携を強化して、生徒に寄り添う指導の充実及びPTAや同窓会等とも連携した対応も大切である。
改善方策	今後も生徒の実態把握と情報の共有に努め、組織的な校内体制によるいじめの未然防止及び特別な配慮を必要とする生徒への対応を図るとともに、計画的に自他を尊重する人間力の育成を図る。	
進路指導	- スタディサブリを活用した、自学自習の推進や講習での活用をとおして、学び直してから大学進学に対応した指導の充実を図ることができた。 - 体験的な進路ガイダンスやポートフォリオの活用により、進路意識を高めることができた。	- 国公立大学・短大4名合格を含めた進学実績及び公務員への就職等、教育活動の成果がでたことに感謝する。 - キャリア教育の充実と資格取得の奨励で、生徒に自信と社会性を持たせるような取組を継続してほしい。
改善方策	外部関係者と連携した取組を充実するとともに、生徒・保護者に対する情報提供や進路相談体制を充実し、系統的な進路指導の推進を図る。	
健康安全指導	- 熱中症対策において、簡易エアコンの設置や暑さ指数(WBGT)を活用し、適切に生徒の学習環境を整備することができた。 1日防災学校、交通安全教室、防犯教室、スクールカウンセラー講話等をおして、生徒の健康安全に対する意識を高めることができた。	- 引き続き、生徒の熱中症予防の対応について、適切に対応してほしい。 - 今後も生徒の健康安全に関する体験的な学習機会の充実を図ってほしい。
改善方策	町とも連携した体験的な健康安全教育を充実させ、万が一の災害等にも対応できるよう取り組む。	
信頼される学校づくり	- 地域の行事や小学生への学習ボランティア等に生徒が参加し、信頼を得ることができた。 - 次年度から学校運営協議会の設置し、地域との連携を図り、高校の魅力化の推進を図る。	- より一層、多くの生徒が地域行事等のボランティアへの参加が望まれる。 - 高校存続に向けて、一層支援していきたい。
改善方策	PTA、同窓会、鷹栖高校存続の会、鷹栖高校を応援する会等と連携し、魅力ある学校づくりの推進を図っていく必要がある。	
組織運営	スクールミッションを地域や保護者にもわかりやすく文言等を整理し、本校の学校経営について理念を共有することができた。	地域における鷹栖高校の在り方について、保護者や地域住民へ一層情報発信していったほしい。
改善方策	学校だよりや保護者、学校関係者、地域住民が参加する学校行事の機会に、本校の教育理念や活動状況を効果的に発信していく。	
教職員の資質向上	鷹栖町内の小・中学校及び養護学校との授業参観研修を行い、地域における授業改善への意識向上を図ることができた。	生徒のために研修参加機会を充実させ、教育活動に反映させてほしい。
改善方策	今後も研修成果を教員全体で共有し、学校全体で教育活動の工夫改善を継続していく。	
公表方法	ホームページ上における公表	PTA総会時における保護者への公表